

(別 添 資 料)

- 資料1 平成13年度再評価実施地区の実施方針
- 資料2 平成13年度再評価結果個別地区の概要
- 資料3 平成13年度再評価実施地区一覧
- 資料4 平成14年度再評価実施予定地区一覧

平成13年8月28日

農 村 振 興 局

平成13年度再評価実施地区の実施方針

平成13年8月28日

農 村 振 興 局

平成13年度再評価実施地区の実施方針

【事業計画の見直しを行う地区】

（国営かんがい排水事業）

フラヌイ、空知川右岸、斜里（二期）

（畑地帯総合土地改良パイロット事業）

斜里、西網走

（国営農用地再編開発事業）

八戸平原、北松

（国営総合農地防災事業）

吉野川下流域

（緑資源公団営事業）

下北中央、羽咋、都城

【現計画で事業を推進する地区】

（国営かんがい排水事業）

樺戸（二期）、新雨竜、生田原、芽室、札内川第二、シップ中島、ぴっぷ（全体実施設計）、

岩木川左岸、迫川上流（二期）、鳴瀬川、寒河江川下流、日野川用水（一期）、

日野川用水（二期）、児島湾周辺、吉井川、大淀川右岸、西諸、曾於北部

（国営農用地再編開発事業）

以久科、肝属南部

（国営総合農地防災事業）

男鹿東部、那賀川

【その他の地区】

（国営干拓事業）

諫早湾

平成13年度再評価実施地区の実施方針

【事業計画の見直しを行う地区】

(国営かんがい排水事業)

都道府県	地区名	実施方針	第三者委員会の意見	関係団体の意見(概要)
北海道	フラヌイ	現在、土地改良法に基づく事業計画の変更手続を進めているところであり、当該手続きを早急に了し、コスト縮減に努めつつ、事業を着実に推進する。	事業者の再評価案は妥当と考える。 ただし、事業工期の延伸及び事業費の増嵩を避けるよう努めること。	かんがい用水の確保による市場性の高い作物の生産振興が必要であり、今後もコスト縮減を図りつつ、速やかに事業を完了すること。
北海道	そらちがわうがんと空知川右岸	土地利用状況や営農状況が変化しており、また地域用水機能を維持増進する必要があることから、事業計画の変更を行い、コスト縮減に努めつつ、事業を着実に推進する。	事業者の再評価案は妥当と考える。 ただし、事業工期の延伸及び事業費の増嵩を避けるよう努めること。	かんがい用水の確保や老朽施設の整備は、地域農業の振興に寄与するものである。今後もコスト縮減を図りつつ、速やかに事業を完了すること。 また、地域用水機能の増進に向けた農業水利施設の整備改修が必要である。
北海道	しゃりにき斜里(二期)	営農状況が変化していることから、事業計画の変更を行い、コスト縮減や営農推進に努めつつ、事業を着実に推進する。	事業者の再評価案は妥当と考える。 ただし、事業工期の延伸及び事業費の増嵩を避けるよう努めること。 また、関係機関との連携を密にして、営農推進の強化を図ること。	農業者は事業の必要性について理解しているが、地方交付税が減額されるなかで、町財政の逼迫が予想されるため、地元負担の軽減対策が必要である。 コスト縮減・各種工法の見直し等、効率的な事業の推進を図ること。

(畑地帯総合土地改良パイロット事業)

都道府県	地区名	実施方針	第三者委員会の意見	関係団体の意見(概要)
北海道	しゃり斜里	受益農家の経営規模が拡大しているとともに、営農状況が変化していることから、受益地域の見直し等、事業計画の変更を行い、コスト縮減や営農推進に努めつつ、速やかな事業の完了に向けて、事業を着実に推進する。	事業者の再評価案は妥当と考える。 ただし、事業工期の延伸及び事業費の増嵩を避けるよう努めること。 また、関係機関との連携を密にして、営農推進の強化を図ること。	農業者は事業の必要性について理解しているが、地方交付税が減額されるなかで、町財政の逼迫が予想されるため、地元負担の軽減対策が必要である。 コスト縮減・各種工法の見直し等、効率的な事業の推進を図ること。
北海道	にしあばしり西網走	受益農家の経営規模が拡大しているとともに、営農状況が変化していることから、受益地域の見直し等、事業計画の変更を行い、コスト縮減や営農推進に努めつつ、速やかな事業の完了に向けて、事業を着実に推進する。	事業者の再評価案は妥当と考える。 ただし、事業工期の延伸及び事業費の増嵩を避けるよう努めること。 また、関係機関との連携を密にして、営農推進の強化を図ること。	平成14年度事業完了に向けて、今後も事業コスト縮減を図りつつ、効率的に事業を推進すること。

(国営農用地再編開発事業)

都道府県	地区名	実施方針	第三者委員会の意見	関係団体の意見(概要)
青森県・岩手県	はちのへへいげん 八戸平原	速やかに計画変更の手続きを行い、コスト縮減に努めつつ事業を早期完了するとともに、関係機関と連携して営農推進体制を強化することにより、畑地かんがい営農を早期に確立し事業効果の早期発現を図る。	本地域の農業が、将来とも発展していくためには、土地基盤の整備及び畑地かんがい施設の整備が不可欠であり、地元関係団体は本事業の早期完成を要望している。 農業情勢等の変化を踏まえた、受益面積、主要工事計画、事業費の見直しは必要であり、早急に計画変更を行い、事業を早期に完了するとともに、末端各地区の主体性を重視した畑地かんがい営農を速やかに確立し、段階的に関連事業が実施されるよう、関係機関の連携を一層強化して、営農推進を図る必要がある。 また、都市近郊という立地を活かした農業の振興を図るため、関係機関と連携し、営農体系の確立に努めることが必要である。	本地域の畑作農業を持続的に発展させるためには、畑地かんがい用水の安定的な確保が不可欠であり、計画変更手続きを早期に進め、コスト縮減に努めつつ事業を早期完成するよう要望する。 また、事業効果の早期発現のため、関係機関との連携のもとに、畑地かんがい営農の啓発普及、関連する県営事業の推進が図られるよう、国の支援と指導を要望する。
長崎県	ほくしょう 北松	受益面積、主要工事及び事業費の見直しによる計画変更を早急に行い、平成14年度の完成に向けて事業を着実に推進する。	本事業は、中山間地域の農業生産性の向上など、農業経営の改善に高い効果が期待できる事業である。必要に応じて若干の計画変更を行いながら事業の推進を図る。	本地域の農業・農村の振興、地域の活性化を図るためには、本事業は重要であり、効果の早期発現を図るため、早期完成を要望する。

(国営総合農地防災事業)

都道府県	地区名	実施方針	第三者委員会の意見	関係団体の意見(概要)
徳島県	よしのがわりゅういき 吉野川下流域	事業計画の変更を早急に行うとともに、コスト縮減に努めつつ事業を着実に推進し、事業効果の早期発現と事業の早期完了を目指す。	事業の早期完了を目指し関係機関と調整の上事業計画の見直しを行うとともに、早期に事業効果を発現させることが望まれる。 本地域は、京阪神地域への生鮮食料供給基地となっており、本事業により農業用水の水質改善や水管理の合理化が図られ、安定した農業経営が展開されることとなるよう、地元の期待も大きい。 なお、実施にあたっては混住化地域の幹線水路の施工対策などを検討し、コスト縮減に努めることが必要である。 また、農業生産基盤の整備と併せ、地域環境の創造に向けた取り組みに努めることが望まれる。	農業用水の水質改善等による農業経営の安定等に資する本事業の果たす役割は大きいことから、事業費のコスト縮減に配慮し、地域住民等の理解と協力を得て、事業の早期完了と効果の早期発現を要望する。

(緑資源公団営事業)

都道府県	地区名	実施方針	第三者委員会の意見(概要)	関係団体の意見(概要)
青森県	しもきたちゆうおう 下北中央	計画変更を早急に行い、コスト縮減に努めつつ、早期完成に向けて事業を着実に推進する。	本区域の区画整理、農用地造成については、農地の集団化や集落営農の展開等が図られ事業効果が着実に発現してきていると認められる。農業用道路については、農畜産物の効率的な輸送や地域内の資源循環等にも寄与するものとして期待される。このため、現在実施中の計画見直し作業を行い事業を早期に完了させることが望ましい。今後整備された基盤を十分に活かした収益性の高い農業の展開、耕畜複合の一層の推進を図るため、関係機関との連携が継続されることが望ましい。	区画整理や農用地造成により農地の集団化や拡大が進められ、集落営農に成果を上げており、地域農業の振興と地域の活性化に大きな役割を果たしている。 さらに、農業用道路は、農業のみならず、林業、水産業による産業活性化の要になるものであり、事業の早期完了を要望する。
石川県	はくい 羽咋	計画変更を早急に行い、環境面に配慮するとともに、コスト縮減に努めつつ、早期完成に向けて事業を着実に推進する。	本区域の区画整理、暗渠排水については、水田の汎用化や農作業の効率化等が図られ事業効果が着実に発現してきていると認められる。農業用道路については、地域間交流の促進や広域的な農産物流通に寄与するものとして期待される。このため、コストの縮減に十分配慮しつつ、現在実施中の計画見直し作業を行い事業を早期に完了させることが望ましい。さらに、関係機関との連携により、整備された基盤を十分に活かし、高収益・高付加価値な農業の展開が図られることを期待する。	暗渠排水により水田農業の合理化や区画整理による農地の流動化が図られてきている。 さらに、農業用道路は、農産物流通の合理化等による農業振興はもとより、地域間交流や地域振興にも大きな役割を果たすものであり、本事業の早期完了を要望する。
宮崎県	みやこのじょう 都 城	計画変更を早急に行い、コスト縮減に努めつつ、早期完成に向けて事業を着実に推進する。	本区域の区画整理については、水田の汎用化や農作業の効率化等が図られ事業効果が着実に発現してきていると認められる。農業用道路については、農畜産物の効率的な輸送や農作業の効率化が期待され、また、国営かんがい排水事業による幹線用水路に合わせて路線が配置され、今後、畑地かんがいと一体となって新たな農業展開に寄与するものとして期待される。このため、本区域については、コストの縮減に十分配慮しつつ、現在実施中の計画見直し作業を行い事業を早期に完了させることが望ましい。	区画整理による水田の汎用化、高度利用により農業経営の安定化を図るとともに、農業用道路による効率的な輸送体系の確立や広域農道との連結により、都城圏域の農業振興に大いに貢献するものであり、事業の早期完了を要望する。

【現計画で事業を推進する地区】

(国営かんがい排水事業)

都道府県	地区名	実施方針	第三者委員会の意見	関係団体の意見(概要)
北海道	かばとにき 樺戸(二期)	営農状況の変化がみられること等から、事業計画の変更を検討し、コスト縮減に努めつつ、事業を着実に推進する。	事業者の再評価案は妥当と考える。 ただし、事業工期の延伸及び事業費の増嵩を避けるよう努めること。	速やかにかんがい用水を確保するため、徳富 ^{とつぶ} ダムの完成を急ぐとともに、今後とも事業コストの縮減に努めること。
北海道	しんうりゅう 新雨竜	隣接する樺戸(二期)地区との水源施設の共用化や、地域用水機能の維持増進に向けた取り組みを検討する必要があることから、事業計画の変更を検討し、事業を着実に推進する。	事業者の再評価案は妥当と考える。 ただし、事業工期の延伸及び事業費の増嵩を避けるよう努めること。	コスト縮減を図りつつ、事業の完了を急ぐこと。 また、地域用水機能の増進に対する地域住民の期待が大きいことから、速やかに農業用水再編対策事業(地域用水機能増進型)へ移行すること。
北海道	いくたはら 生田原	土地利用状況に変化がみられることから、事業計画の変更を検討し、コスト縮減や営農推進に努めつつ、事業を着実に推進する。	事業者の再評価案は妥当と考える。 ただし、事業工期の延伸及び事業費の増嵩を避けるよう努めること。 また、関係機関との連携を密にして、営農推進の強化を図ること。	コスト縮減を図りつつ、効果的に事業を実施すること。
北海道	めむろ 芽室	事業計画に基づき、コスト縮減や営農推進に努めつつ、事業を着実に推進する。	事業者の再評価案は妥当と考える。 ただし、事業工期の延伸及び事業費の増嵩を避けるよう努めること。 また、関係機関との連携を密にして、営農推進の強化を図ること。	コスト縮減を図りつつ、現計画どおり事業を進めること。
北海道	さつないがわだいに 札内川第二	事業計画に基づき、コスト縮減や営農推進に努めつつ、事業を着実に推進する。	事業者の再評価案は妥当と考える。 ただし、事業工期の延伸及び事業費の増嵩を避けるよう努めること。 また、関係機関との連携を密にして、営農推進の強化を図ること。	コスト縮減と事業効果の早期発現に努めつつ、現計画どおり事業を進めること。
北海道	なかじま シップ中島	事業計画に基づき、平成14年度の完了に向けて、コスト縮減に努めつつ、事業を着実に推進する。	事業者の再評価案は妥当と考える。 ただし、事業工期の延伸及び事業費の増嵩を避けるよう努めること。	親水及び周辺整備工法等については地域住民の意見が尊重されている。これらについては引き続き継続しつつ、速やかに事業を完了すること。
北海道	びっぶ(全体 実施設計)	全体実施設計を継続する。	事業者の再評価案は妥当と考える。	地域の基幹産業である農業の安定的生産を維持するため、本事業の速やかな実施が必要である。 なお、着工後のコスト縮減に努めること。
青森県	いわきがわさがん 岩木川左岸	事業効果の早期発現に向け、事業計画に基づき、コスト縮減に努めつつ、事業を着実に推進する。	農業経営の複合化、経営規模の拡大が進むなか、本地域の水田農業が発展していくためには、農業用排水施設の早期更新が不可欠であり、地元関係団体も本事業の早期完成を要望していることから、事業計画に基づき着実に事業を推進するとともに、コスト縮減を図りつつ、更なる事業効果の早期発現に努めるべきである。	生産性の高い稲作と収益性の高い複合経営を確立し、地域農業を発展させるため、安定的な農業用水の確保と排水改良による水田の高度利用の促進が必要不可欠であり、本事業の早期完成を要望する。

都道府県	地区名	実施方針	第三者委員会の意見	関係団体の意見(概要)
宮城県・岩手県	はさまがわじょうりゅう 迫川上流 （二期）	事業計画に基づき、コスト縮減に努めつつ計画的に事業を推進し、事業効果の早期発現を図る。	本地域が進めている土地利用の高度化、担い手への農地の利用集積及び農業経営の安定向上等、地域農業の再編を図るためには、安定的な農業用水の確保と水利用の合理化が不可欠であり、地元関係団体も本事業の早期完成を要望していることから、事業計画に基づき着実に事業を推進するとともに、さらなるコスト縮減に努め、事業効果の早期発現を図るべきである。	本地域の農業・農村の振興に不可欠な事業であること、並びに安定的な農業用水の確保のため、本事業の早期完成を要望する。
宮城県	なるせがわ 鳴瀬川	事業計画に基づき、コスト縮減に努めつつ事業を推進し、事業効果の早期発現を図る。	宮城県、関係市町及び関係土地改良区では、本地域の基幹産業である水田農業経営の安定化及び近代化を図るため、関連事業であるほ場整備事業等を積極的に推進しており、安定的な農業用水の確保のために本事業の早期完成を要望していることから、事業計画に基づき着実に事業を推進するとともに、コスト縮減を図りつつ、事業効果の早期発現に努めるべきである。	本地域の基幹産業である農業の生産性向上を複合経営の確立のため、安定的な農業用水の確保とほ場整備等の土地基盤整備が不可欠であり、コスト縮減に努め、事業が早期に完成し、効果発現することを要望する。
山形県	さがえがわかりゅう 寒河江川下流	事業計画に基づいた事業を着実に推進し、事業効果の発現を目指す。	本事業の施行により農業経営の安定化、地域農業の発展及び地域用水機能の維持増進が図られるとともに、混住化が進展している本地区では自然景観等に配慮した事業の展開が、地域社会において重要な役割を担っており、地域住民の自主的な環境保全・保護活動に発展してきている。今後とも、本地区の農業用水施設が有している地域用水機能の維持増進が一層図られ、農業用水施設の適正な維持管理がなされるよう、関係機関及び地域住民等と連携を深めるとともに、事業計画に基づく着実な進捗を図り、更なる事業効果の発現に努めるべきである。	本地域の農業が発展していくためには、高生産性の稲作と収益性の高い複合経営の確立が急務であり、そのためには安定的な農業用水の確保は不可欠であり、本事業の早期完成を要望する。
福井県	ひのがわようすい 日野川用水 （一期・二期）	事業計画に基づき、今後ともコスト縮減に努めつつ、事業を着実に推進し、効果の早期発現に努める。	本地区は、農業用水の不足を生じているため、榎谷ダムを築造し水源の確保を行い、頭首工等、基幹水利施設を整備することにより、農業用水を安定供給するものである。 また、併せて水道用水及び工業用水と日野川沿川地域の被害を防止する治水事業との共同事業であって、本地域の振興を図る上で本事業の必要性は高い。 水源の確保は将来的に重要であり、県及び関係団体並びに地元農家の期待は大きく、本事業の早期完成を要望していることから、事業の着実な進捗を図り、効果の早期発現に努力するとともに、榎谷ダムの完成後においても、その多面的な活用に配慮されたい。 また、従来からコスト縮減に努力しているが、新工法の採用などが一層進むよう引き続き取り組まれない。	農業の振興と地域の発展にとって重要な事業であることから、コスト縮減に取り組むとともに、早期の効果発現を図りつつ、予定完了年度に向けた事業の推進を要望する。

都道府県	地区名	実施方針	第三者委員会の意見	関係団体の意見(概要)
岡山県	こじまわんしゅうへん 児島湾周辺	早期完了に向けて、事業を着実に推進する。	引き続き事業の推進を図り、早期に完了することが望まれる。 本地域では、既に排水効果が発現され耕地の汎用化が実現したことや、一部用水整備の完了により経営転換が進み野菜栽培が意欲的に行われている。 施設整備にあたり、住民の意見も採り入れて、地域環境に配慮して取り組むことは、今後とも重要である。さらに、人と自然の共生できる水辺環境を健全に維持するよう事業を進めることも必要である。	本事業の実施地域は県下最大の農業地帯であるが、地区内の農業用施設の老朽化が激しく、また、農業者の高齢化、後継者不足に対応するためにも、農業用施設の再編整備、維持管理の合理化が必要となっている。さらに、生産調整推進対策として大豆、飼料作物、麦、野菜等の作付面積を拡大するためには、耕地の汎用化が不可欠である。 このため、本事業の計画どおりの実施を要望する。なお、当地域は干拓地であり、本事業による排水改良工事の実施により、既に農業効果や防災効果があがっているところである。今後、更に事業効果を高めるためには、関連事業等により末端用・排水路まで整備する必要がある、国の支援を期待する。
岡山県	よしいがわ 吉井川	平成14年度の完了に向けて、事業を着実に推進する。	引き続き事業の推進を図り、早期に完了することが望まれる。 本地域では、老朽化した農業用水利施設を本事業にて改修することにより、安定した農業用水の取水と維持管理費節減の効果が発現しつつある。 また、現在安定した営農が展開されており営農意欲が高く、農業用水利施設の機能回復に対する地元の期待も大きい。	国営吉井川土地改良事業により昭和40年代に造成された施設については、老朽化し、用水管理に多大な支障が生じていたが、本事業により施設の改修更新がなされ、農業用水の安定的確保、維持管理の節減等の効果が発現が再び図られてきている。 今後とも、積極的に事業を推進し、計画どおりの完了を要望する。
宮崎県	おおよどがわうがん 大淀川右岸	事業を着実に推進する。	施設園芸、新規作物の導入など多様な農業の展開が期待されるので、灌漑施設の整備を早急に完成させるよう事業を積極的に推進する。	農業経営の安定化を図るため農業用水の安定確保を期待しており、本事業の早期完成を要望する。
宮崎県	にしもろ 西諸	事業を着実に推進する。	農業用水の安定確保により、施設園芸など多様な営農の展開が期待されるので、畑地灌漑営農の早期実現を目指し、事業を推進する。	農業用水の安定確保に大きく期待しており、事業の促進と早期完了を要望する。
鹿児島県	そおほくぶ 曾於北部	事業を着実に推進する。	本地区では、用水営農の必要性が極めて高く、灌漑施設の整備が強く望まれている。鋭意、事業の推進を図る。	農業の生産性向上及び安定した農業経営を可能にする畑地かんがいに対し大きく期待しており、本事業の早期完成と効果の早期発生を強く要望する。

(国営農用地再編開発事業)

都道府県	地区名	実施方針	第三者委員会の意見	関係団体の意見(概要)
北海道	いくしな 以久科	事業計画に基づき、平成14年度の完了に向けて、コスト縮減や営農推進に努めつつ、事業を着実に推進する。	事業者の再評価案は、妥当と考える。 ただし、事業工期の延伸及び事業費の増嵩を避けるよう努めること。 また、関係機関と連携を密にして、営農推進の強化を図ること。	平成14年度の地区完了に向け、コスト縮減に引き続き努力しつつ、着実に事業を推進すること。

都道府県	地区名	実施方針	第三者委員会の意見	関係団体の意見(概要)
鹿児島県	きもつきなんぶ 肝属南部	平成14年度の完了に向けて、事業を着実に推進する。	本事業は、新規就農者の増加など、地域農業の活性化に貢献し、地域の意欲的な農業展開に大きく寄与することが期待される。 計画どおり事業を推進する。	農地造成、区画整理及び畑地かんがいによる事業効果の早期発現のため、平成14年度の事業完了を要望する。

(国営総合農地防災事業)

都道府県	地区名	実施方針	第三者委員会の意見	関係団体の意見(概要)
秋田県	お が とう ぶ 男鹿東部	コストの縮減に努めつつ、事業計画に基づき計画的に事業を推進し、事業効果の早期発現を図る。	本地区の基幹土地改良施設は、地震等により著しく機能低下をきたしていることから、農地災害の未然防止と、地域の農業生産の維持・農業経営の安定及び国土保全を図るためには、施設の機能回復を図ることが不可欠であり、秋田県及び関係市町村も事業の早期完成を要望していることから、今後とも、なお一層のコスト縮減を図りつつ、計画的な事業の推進による効果の早期発現に努めるべきである。	地域の農業生産の維持と安定した農業経営を確立するため、施設の機能回復、災害の未然防止等を図る本事業は不可欠であり、早期完成を要望する。
徳島県	な かが わ 那賀川	コスト縮減に努めつつ、予定工期内完了を目指して事業を着実に推進する。	早期に事業効果を発現させるため、予定工期内の完了を目指し事業の推進を図ることが望まれる。 本地域は、京阪神地域への生鮮食料供給基地となっており、頭首工の建設位置変更に伴う変更計画が確定し事業推進の条件が整ったことから、今後の事業促進に対する地元の期待も大きい。 なお、実施にあたってはコスト縮減に努める必要がある。	本地域は、京阪神地域の生鮮食料供給基地として位置づけられており、県の重点地域であるが、既設3堰の機能低下、また、近年の都市化・混住化による生活雑排水の地区内水路への流入による農業用水の水質悪化等により営農上支障をきたしているため、本事業の促進と事業効果の早期発現を要望する。

【その他の地区】

(国営干拓事業)

都道府県	地区名	実施方針	第三者委員会の意見	関係団体の意見(概要)
長崎県	いさはやわん 諫早湾	本事業地域において農と緑と水辺空間の実現が達成されるよう、 ・防災機能の十全な発揮 ・概成しつつある土地の早期の利用 ・環境への一層の配慮 ・予定された事業期間の厳守 の視点に立って、多方面からの総合的な検討を行い、事業を進める。	土地改良法改正の趣旨を踏まえ、環境への真摯かつ一層の配慮を条件に、事業を見直されたい。 社会経済の変動が激しい今日、諸般の事情を含めて、事業遂行に時間がかかり過ぎるのは好ましくない。叡智を尽くして取り組むことが緊要である。	潮受堤防の完成により高潮、洪水、常時排水等の機能が着実に発揮されており、高く評価している。また、本事業で造成する優良農地に対しても大きな期待をしており、現在中断している工事の早期再開、事業の早期完成を強く要望する。

(参考)

再評価によるものではないが、中止する地区

都道府県	地区名	工 期	受益面積 (ha)	実施方針	結果に至る理由	関係団体の意見(概要)
大分県	くにさきようすい 国東用水	S48～ 全体実施設計	(水田) 5,474 (畑) 803 (樹園地) 2,263 (計) 8,540	現計画では、国営事業としての着工が困難であり、国東用水地区は、中止とする。	国東用水地区の主水源である特定多目的ダム猪牟田ダムが中止されたことに伴い、水源計画の大幅な見直しが必要となり、現計画では国営事業として着工が困難。	大分県、関係市町村は、国東用水地区を中止することについては、「やむを得ない」として、了解している。